

2023年3月30日～2025年10月31日の間に福山市民病院救命救急センター 救急科において ドクターカー診療を受けられた方へ

— 「ドクターカーの運用事例に関する調査研究」 へご協力をお願い —

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は、日本医科大学中央倫理審査委員会において倫理的および科学的に問題がないか一括審査を行い承認され、福山市民病院長の許可を得ています。ご理解とご協力をお願いいたします。

研究代表者 日本医科大学付属病院 救命救急科 横堀将司
当院研究責任者 福山市民病院 救命救急センター副センター長, 救急科 統括科長 柏谷 信博
当院研究分担者 福山市民病院 救命救急センター, 救急科 科長 米花 伸彦
福山市民病院 救命救急センター, 救急科 科長 大熊 隆明
福山市民病院 救命救急センター, 救急科 科長 石橋 直樹
福山市民病院 救命救急センター, 救急科 医長 池上 良一
福山市民病院 救命救急センター, 救急科 医長 正保 稔史
福山市民病院 救命救急センター, 救急科 医長 永島 健太
福山市民病院 救命救急センター, 救急科 医師 高野 裕太
福山市民病院 救命救急センター, 救急科 医師 坪井 彩花

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

本研究の目的は、全国におけるドクターカーの活動状況を調査し、医師が関与する病院前救護の実態を明らかにするため、全国におけるドクターカー運用施設のデータを集計・調査するものです（ドクターカーレジストリ）。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

ドクターカーを運用する医療機関において、ドクターカーの要請及び運用状況、関係機関との連携等、運用に関するデータと、研究対象者本人の状態や予後等の症例に関するデータを一連のデータとして収集し、ドクターカーのメリット・デメリットに関する整理と適正な運用方法などについて基礎的データをもとに調査・研究することで、より効率的・効果的なドクターカー運用を行うことができるようになると考えています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

各研究施設の研究実施許可日～2025年10月31日の間に日本医科大学付属病院および福山市民病院を含む参加研究機関においてドクターカー診療を受けられた方15,000名を研究対象とします。

2) 研究期間

研究機関の長の実施許可日（当院では2023年3月30日） ～ 2025年12月31日

3) 研究方法

日本医科大学付属病院 救命救急科を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者は日本医科大学付属病院 救命救急科 横堀将司、研究事務局は日本医科大学付属病院 救命救急科 五十嵐豊です。他の参加研究機関は全国のドクターカー運用医療機関です。

（研究機関の名称および研究責任者）

日本医科大学付属病院 横堀将司
日本医科大学多摩永山病院 畷本恭子
日本医科大学千葉北総病院 原義明
医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 山本真嗣
宮崎県立延岡病院 長嶺育弘
厚生連高岡病院 菊川哲英
高知医療センター 齋坂雄一
国立病院機構災害医療センター 関聡志
松戸市立総合医療センター 村田希吉
仙台市立病院 山内聡
総合大雄会病院 井上保介
徳島県立中央病院 川下陽一郎
日本赤十字社医療センター 林宗博
富山大学附属病院 淵上貴正
社会医療法人敬愛会 中頭病院 間山泰晃
旭川医科大学 岡田基
横浜市立大学附属病院市民総合医療センター 竹内一郎
会津中央病院 山村英治
岩手医科大学 眞瀬智彦
岐阜大学医学部附属病院 鈴木浩大
宮崎大学医学部附属病院 落合秀信
群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 大嶋清宏
山口大学医学部附属病院 鶴田良介
自治医科大学附属病院 新庄貴文
社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院 越後整

社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院 清水正幸
信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター 高山浩史
東京都立広尾病院 三輪慎
兵庫県立西宮病院 中川雄公
川崎医科大学 救急医学 椎野泰和
船橋市立医療センター 角地祐幸
倉敷中央病院救急科 池上徹則
地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 登坂直規
筑波メディカルセンター病院 榎木愛登
長崎医療センター 日宇宏之
鳥取県立中央病院 高次救急集中治療センター 小林誠人
島根大学医学部附属病院 渡部広明
東海大学医学部附属病院 守田誠司
東京医科歯科大学病院 森下幸治
東京都済生会中央病院 関根和彦
八戸工業大学 浅川拓克
八戸市立市民病院 救命救急センター 吉村 有矢
武蔵野赤十字病院 原田尚重
福山市民病院 柏谷信博
福島県立医科大学 高度救命救急センター 菅谷一樹
地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター 橋田知明
長崎大学病院高度救命救急センター 太田黒崇伸
鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター 本間正人
さいたま市立病院 中野公介
鹿児島市立病院 吉原秀明

各施設の実施許可日から2025年10月31日までにドクターカー診療を受けられた患者さんの治療内容やその治療成績を解析し、ドクターカーの有効性について検討します。また、本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4) 使用する試料

この研究に使用する試料はありません。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、研究用の番号をつけて、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

情報：年齢、性別、疾病データ、ドクターカーで行われた診療内容、治療結果 など

試料・情報の提供を行う機関：日本医科大学付属病院（病院長 汲田伸一郎）

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療（ドクターカー活動）の過程で取得

6) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後10年間、福山市民病院 救命救急センター 救急科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、当院ホームページおよび掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025年11月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

福山市民病院 救命救急センター 救急科 柏谷 信博

電話：084-941-5151